地域医療研究会全国大会2017in魚沼

開催趣意書

企業展示のご案内

地域医療研究会全国大会2017in魚沼実行委員会

大会事務局

趣意書

「地域医療研究会全国大会 2017in 魚沼」は、2015 年に行われた大阪大会のメインテーマ「少子高齢化社会における地域医療・地域包括ケアとは」を受けて、「地域医療新時代！在宅医療から高度先進医療まで～新潟魚沼の挑戦」を提言する。

地域包括ケアシステムは、連携から統合と言われているが、統合するにはシステムの縦軸を設定して横軸（連携）を改めて見直す必要があり、大小様々な 地域の“物語”の総体の組み立て・組み直しを連携から統合と考えたい。

魚沼地域の第一の物語は、日本で最も医師の少ない雪深い山間地区の医療が、明治維新、敗戦の大きな節目を越え、戦後は 1976 年の大和病院建設を機に、公立病院のリニューアル、民間病院の新設、併せて特別養護老人ホームなど福祉の躍進があったことである。

第二の物語は、2015 年 6 月魚沼基幹病院（併設 新潟大学地域医療教育センター）の開設、新市立病院（3 院）の建設（移転新築）の地域完結型医療システムづくりまでの 10 年である。

第三の物語は魚沼地区にも在宅医療にこだわる複数の診療所が生まれ、なかには「こども園」の指定管理も担い、それらが新システムを支える土壌づくりになったことである。

また、これら物語のなかで、さらに具体的な話題を紹介すると、ひとつは、かつて人口 1 万 5 千の旧大和町で、ゆきぐに大和総合病院中心の地域包括ケアシステムがつくられ、医療・保健・福祉の三位一体の「大和方式」は全国的モデルとなったこと。

ふたつ目は、魚沼地域の医療再編新システムづくりの発祥の地小出地区で、校舎のない学校として地域医療魚沼学校が生まれ、「市民一人ひとりが医療・健康資源」を合言葉に、今でも活動を続けていること。

さて、地域医療研究会は、思想的にも戦後のわが国の医療の改革に積極的な提言をして全国的な活動をしてきた。しかし、昨今の社会情勢の中で今後の会の方向が必ずしも明確ではない。そこで今大会は、地域医療の“地域”に敢えてこだわってみようということになり、若い世代を中心に企画することになった。

幸いなことに「地域包括ケアシステム」は文字通り「地域づくり」であり、医療や介護の役割も大きい。したがって、魚沼の地域にこだわることは、必ずその経験が全国の同志に共有されるものと信じたい。

井の中の蛙も、外部への幻想に惑わされなければ必ず井戸の深部に底流（本流）する地下水に触れるはずである。「大和方式」もその一例である。

また越後（魚沼）は食材の豊かな土地であり、米（地酒）・雑穀、多彩な野菜は言うに及ばず、日本一とも言うべき山菜、きのこ、木の芽、木の実、川魚、海魚、山の動物などがある。

ユネスコ世界文化遺産認定の「和の食」は、発想も越後の伝統食と類似している。しかも越後で強力だった縄文人の食とそのバランスは不思議なほど符号していることがわかった。

本大会では地域文化の縦軸として、縄文・越後・和の食をランチョンセミナーで提供する予定であり、現在の乱れる食生活の将来への指針になることを期待したい。

なお、南魚沼市では大会場の制約があるため、大ホール 1 つにサブホール 1 つでプログラムを消化することとしたい。

そのために 2 泊 3 日の日程をとらせていただいた。参加者全員がひとつの会場で地域医療の物語を語り合えることを期待する。

大 会 長　黒　岩　卓　夫

（医療法人社団 萌気会 理事長）

大会概要

１．名　　称　：　地域医療研究会全国大会2017in魚沼

２．テ　ー　マ　：　地域医療新時代！在宅医療から高度先進医療まで
～新潟魚沼の挑戦～

３．主　　催　：　地域医療研究会

４．主　　管　：　南魚沼市民病院

５．大　会　長　：　大会長　黒岩卓夫　（医療法人社団萌気会　萌気園浦佐診療所）

６．会　　期　：　平成29（2017）年９月16日（土）～18日（月・祝）

７．会　　場　：　南魚沼市市民会館
〒949-6680 新潟県南魚沼市六日町865番地 電話 025-773-5500（代）

８．組織委員会　：　組織委員一覧参照

９．対　象　者　：　医療福祉関係者及び一般市民　800名予定（3日間）

10．開催計画の概要

（１）大会の構成
大会長基調講演、基調シンポジウム、一般シンポジウム、分科会。

（２）プログラム主題（案）

（３）日程表

2017年	午前	午後	夜
9月16日（土）		開会式・大会長基調講演	
9月17日（日）	シンポジウム 教育講演	シンポジウム 教育講演	懇親会
９月18日（月・祝）	市民講演会 閉会式		

11．大会事務局　：　〒949-6680　新潟県南魚沼市六日町2643-1
南魚沼市市民病院内
大会事務局長：　佐藤克昭
Tel　：　025-772-3003
e-mail：　chiikenuonuma@yukigunihp.jp

12．大会HP　：　http://chiiken-uonuma2017.geo.jp/

13. 諸経費の概算

科　目	金　額（単位：円）	
Ⅰ　収入の部		
協賛金収入	200,000	（寄附・協賛）
広告収入	460,000	（抄録集掲載）
展示出展収入	400,000	
参加費収入	5,570,000	（参加費・懇親会費）
補助金収入	2,250,000	
収入合計	8,880,000	
Ⅱ　支出の部		
賃借料・運営費	3,840,000	（会場使用料・機材賃借料、懇親会費等）
印刷製本費・委託料	2150,000	（抄録印刷・ポスター印刷等）
旅費・謝金	1,800,000	（講師交通費・講師料等）
諸経費	920,000	（消耗品料等）
支出合計	8,880,000	
Ⅲ　収支差額	0	

実行委員会

大　会　長：　黒岩　卓夫（医療法人社団萌気会）
副 大 会　長：　内山　　聖（新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院）
　　宮永　和夫（南魚沼市立ゆきぐに大和病院）
　　布施　克也（魚沼市立小出病院）
実 行 委 員 長：　大西　康史（南魚沼市民病院）
副実行委員長：　黒岩　巌志（医療法人社団萌気会）

実 行 委 員：　吉嶺　文俊（新潟県立十日町病院）
　　上村　伯人（医療法人社団上村医院）
　　田部井　薫（南魚沼市民病院）
　　松島　一雄（南魚沼市立ゆきぐに大和病院）
　　井上　陽介（湯沢町保健医療センター）
　　石山　貴章（新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院）

【大会事務局】

事 務 局 長：　佐藤克昭（南魚沼市市民病院）

事 務 局 員：　湯本　篤・上村英雄・高橋和也・関口　祥・井口一樹
　　青木博子・手島雅敏（南魚沼市市民病院）
　　小林康宏（南魚沼市介護保険課）
　　木村直子（南魚沼市保健課）
　　金井秀樹・伊藤謙二（うおぬま調剤グループ）
　　鎌田惣吉郎・加藤好文・笠原縁里・田中伊織・桒原哲也・森山敏充
　　（医療法人社団萌気会）

地域医療研究会全国大会2017in魚沼では、企業展示を行う予定です。新潟県内・外より多数参加頂く予定です。貴社の製品等を広く参加者に知っていただく良い機会になることと願っております。

●スケジュール（予定）

搬　入：2017年9月16日（土）　　9：00～12：00
開催日：2017年9月16日（土）　　13：00～17：30
　　9月17日（日）　　9：00～17：30
　　9月18日（月・祝）　9：00～12：00
搬　出：2017年9月18日（月・祝）大会終了～16：30

※開催時間、搬入・搬出の時間は変更になる場合がございますので予めご了承ください。
最終的な詳細スケジュールは事前に別途ご連絡いたします。

●会場　南魚沼市民会館

●募集区分

・一般展示
・書籍展示

●出展料（税込）≪2日間の出展料となります。1日のみの場合でも出展料は同じとなります。≫

区　分	サイズ	出展料
一般展示	１Ｆ　Ｗ３ｍ×Ｄ３ｍ	￥54,000
一般展示	２Ｆ　Ｗ３ｍ×Ｄ２ｍ	￥43,200
書籍販売	１Ｆ　Ｗ３ｍ×Ｄ３ｍ	￥32,400
書籍販売	２Ｆ　Ｗ３ｍ×Ｄ２ｍ	￥21,600

＊長テーブル・椅子・展示パネルを希望個数事務局で用意いたします。
＊各小間に電源コンセント２口設置いたします。その他に必要な場合別途料金が必要となります。
（電気供給・備品申込書にて申込み下さい。）

●募集数　8小間（1F）　6小間（2F）

●小間割の決定

基本的に申込順となりますが、主催者にて決定させていただきます。
決定後請求書と共に、各出展者へ通知致します。

●出展に際してのご留意事項

＜出展物＞

当方の認めたものとします。
※薬事法未承認品については事務局にお問い合わせください。

＜出展者へのご案内＞

出展者説明会は行いません。開催の1ヶ月前までに小間割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡します。

＜出展物の販売の禁止＞

会期中、現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止します。但し、当方の認めたものは、限定的に許可する場合があります。

＜会場の管理＞

会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災その他の不可抗力により事故、盗難、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いません。

●本大会への参加資格について

1社につき1冊プログラム要旨集を配布いたします。また、展示会場用スタッフ証は必要枚数を準備いたします。ただし、講演会場・懇親会への参加は有料となります。ご希望の方は事務局までお申込ください。

●申込方法

別紙『企業展示申込書』に必要事項をご記入の上、下記事務局へE-mail又はFAXにて申込み下さい。

〒949-6680　新潟県南魚沼市六日町2643-1 南魚沼市市民病院内
大会事務局長：佐藤克昭
TEL　：　025-772-3003
FAX　：　025-788-1231
E-mail：　chiikenuonuma@yukigunihp.jp

●申込み期間：2017年3月1日（水）より5月31日（水）（募集数に達し次第終了となります。）

●スケジュール

最終スケジュール、搬出入等詳細：開催の1ヶ月前までにご連絡させていただきます。

●出展料のお支払い

企業展示申込書受領後、請求書をお送りしますので、お受け取り後1ヶ月以内に指定口座（請求書に記載）にお振り込み下さい。振込手数料は貴社にてご負担願います。入金をもって出展申し込みの正式受理とさせていただきます。尚、領収書は銀行の振込金受領書をもって代えさせていただきます。

●出展の取り消し・解約

① 申込書提出後の取り消しは原則として受けかねます。但し、やむを得ない理由で出展の取り消しを希望される場合は、文書にて事情を説明し主催者の承認を受けて下さい。

② 出展を取り消された場合、下記のキャンセル料となります。

平成29年7月3日（月）まで、出展小間料の50％

平成29年7月4日（火）以降、出展小間料の全額

●変更・中止

主催者は不可抗力、またはやむを得ない事情により、会期・開催時間などを変更、又は、開催を中止する場合があります。中止の場合、出展料は返金いたしますが、それまでに要した主催者側の費用は、申込小間数に応じて出展者に分担して頂きます。なお、出展者側でそれまでに要した費用は各社のご負担となりますのでご了承ください。